

## 令和元年度事業報告 建設業部会

- 1) 事業活動計画、及び事業活動結果について審議・承認し、計画に基づき活動した。(三役会 9回、部会1回開催 ※期末部会は新型コロナウイルス感染症拡散防止のため中止)
- 2) 生産性向上、品質確保、及び環境保全をねらいとした「人づくり」、「場づくり」として、次の活動を行った。
  - ① 機電技術者の交流・育成に資する「場づくり」を行った。(機電技術者交流企画WG 6回)
    - イ) 10月10、11日に第23回機電技術者意見交換会を開催した。(参加者25名) この交換会の開催が建設工業新聞、建設通信新聞に掲載された。また、意見交換会の報告を機関誌「建設機械施工」の令和2年3月号と協会ホームページに掲載した。10月11日に「協創で生み出す未来ビジネス 異業種視点×AI」の講演会を開催した。
    - ロ) 若手機電技術者の知識向上を目的とした見学会を開催した。
      - ・9月17日に夏季現場見学会として、新東名高速道路 河内川橋工事の見学会を開催した。報告を機関誌「建設機械施工」12月号に掲載した。(参加者17名)
      - ・2月26日に東京外かく環状道路 本線トンネル(南行)大泉南工事、本線トンネル(北行)大泉南工事の見学会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡散防止のため中止。
    - ハ) 建設業界の機電職員不足解消に向けたPR活動として、「建設業界機電職就職活動用ガイドブック」の改定を行い、2月に発刊した。
  - ② 各部会の交流を目指した合同部会が2月18日に開催され、参加者125名中建設業部会からは34名が参加した。
- 3) 建設機械の事故防止に資する諸活動を展開した。
  - ① クレーンの事故・災害事例の収集を行い、情報の共有と事例研究を実施した。事故事例をHPに掲載した。
  - ② タワー式クローラクレーン転倒事故の再発防止に関するアンケート調査の実施とデータ分析を行い、関係先への広報を行った。
  - ③ 移動式クレーン安全教育テキストの改訂作業を準備した。(クレーン安全情報WG 6回)
- 4) i-Construction 施工推進本部の『安全施工WG』へ発信する意見を取りまとめるため、「建設業ICT安全WG」を立ち上げた。
  - ・1月25日に第1回WGを開催し、意見の取りまとめを行った。